

IoT海洋モニタリングシステム「うみログ」

IoT Marine Monitoring System "UmiLog"

鳥羽商船高専

情報機械システム工学科 増山裕之・株式会社アイエスイー

気候変動による海洋環境の変化は漁獲量や養殖生産量に大きく影響しています。漁業者の高齢化や担い手不足が課題となる中で、経験だけに頼らない客観的なデータを用いた「海の見える化」が必要とされています。IoT海洋モニタリングシステム「うみログ」は、海上に設置して水温や水位、画像などのデータを観測するシステムです。

Changes in the marine environment due to climate change are significantly affecting the amounts of fish caught and aquaculture production. With the aging and shortage of the fishermen, there is a need for a "visualization of the sea" using objective data through IoT that does not rely solely on experience. The IoT marine monitoring system "UmiLog" is a system that is installed at sea to observe data such as water temperature, water level, images and more.

●システム概要

海洋観測器に取り付けられた各種センサによって取得されたデータは、モバイル回線を通じて、30分ごとにクラウド上のサーバにアップロードされます。ユーザーは、スマートフォンやPCから、インターネット経由でサーバ上のデータにアクセスします。

うみログ観測装置

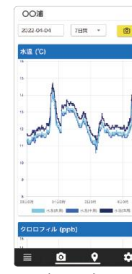
海象データを 30 分間隔で自動収集



オプション機能



※その他センサーも搭載可能



グラフ表示
各センサー別にグラフ表示



画像表示
カメラ画像を表示



動画表示
カメラ動画を表示

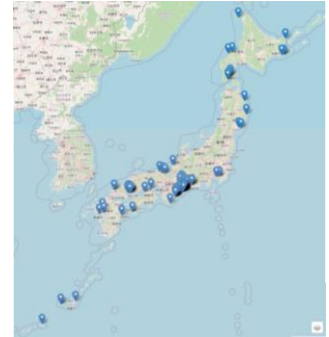
●使用例

- ・支柱に設置(支柱式ノリ養殖)
- ・ブイ設置(魚類養殖・定置網)
- ・イカダ設置(カキ養殖・真珠養殖) など



●実績

全国で100台以上が安定して稼働し、活用されています。(2023/09)



連絡先: 鳥羽商船高等専門学校 総務課企画・地域連携係
E-mail: soumu-kikaku@toba-cmt.ac.jp, TEL: 0599-25-8402